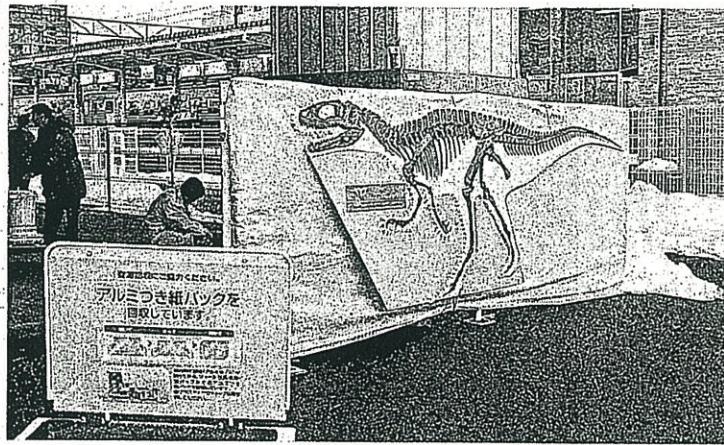


紙パックのアルミ箔利用



昨年12月に行われたライトアップのデモンストレーション=JR福井駅東口で

飲料容器に使われている紙パック内側に張られたアルミ箔(はく)から水素をつくり、これを利用して電気を起^こして、恐竜「フクイラブトル」の模型をライトアップするデモンストレーションが25日夕、福井市のJR福井駅西口で行われる。(山本洋児)

飲料容器に使われている紙パック内側に張られたアルミ箔(はく)から水素をつくり、これを利用して電気を起^こして、恐竜「フクイラブトル」の模型(縦一
側、横二段)と、同館の特別展「アジア恐竜時代の幕開け」のPR看板(縦一
側、横二段)など

を発光ダイオード(LED)電球で浮かび上がらせる。二十五日は午後五時半から同十時半まで

点灯される。

同研究会によると、二

百五十㌘の紙パック一

つかり、約〇・五㍑のア

ルミが回収できるとい

う。デモンストレーション

は、同様の紙パックの

パックの回収場所は現

在・坂井市のハーツはる

え店、鯖江市のハーツさ

ばえ店、越前市のハーツ

たけお店の三カ所。

恐竜模型ライトアップ

昭和

ルミ箱を水酸化ナトリウム水溶液と反応させて水素を作り、水素と酸素を用燃料電池に送る。

昨年末に続き、回目となるライトアップでは、

日刊
ホリ

輝くエコ恐竜駅西口に再び

容器包装のアルミ利用

ら同十時半まで実施す
る。昨年十一月に続い
て二回目。

今回は勝山市立恐竜博物館に展示され

ている恐竜「フクイラ

ブル」の模型(縦一
側、横二段)と、同館の開館十周年記念特別展「アジア恐竜時代の幕開け」のPR看板(縦一
側、横二段)などを

浮かび上がらせ

る。

容器包装から回収し

たアルミニウムを水酸

化ナトリウム水溶液と

反応させて水素を発生

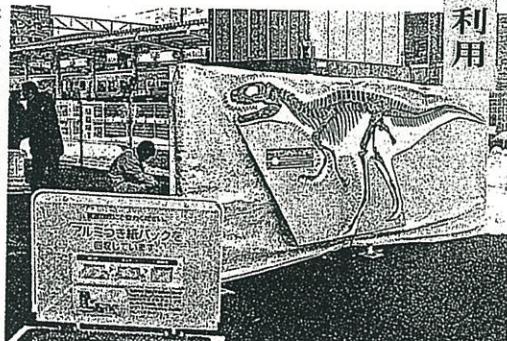
させ、水素と酸素を使

う燃料電池に送ってし

ED電球を点灯する。

(山本洋児)

北陸グリーンエネ研究会 あすライトアップ



昨年12月に行われたライトアップのデモンストレーション=JR福井駅東口で

容器包装から回収し
たアルミニウムを水酸
化ナトリウム水溶液と
反応させて水素を発生
させ、水素と酸素を使
う燃料電池に送ってし
ED電球を点灯する。
(山本洋児)

新エネルギー技術開発
企業や行政、大学などで
つくる「北陸グリーンエ
ネルギー研究会」が計画。

三県の企業や行政、大

学などでつくる「北陸

グリーンエネルギー研

究会」が、内側にアル

ミを張った紙パックな

どの回収をPRするた

め、同日午後五時半か